

大崎上島

広報 osakikamijima

No.143

2015

平成 27

2

防災・防火への決意を新たに

(1/11 消防出初式)

主な内容

p.2 この島で私らしく生きていくために

p.5 みんなで食育

p.6～7 税務課からのお知らせ

この島で 私らしく生きていくために

12月6日と20日に、東野保健福祉センターで ACP 講演会が開催されました。4部構成で進められ、来場者は延べ約200名。私らしく生きるとは何か、終末期医療や在宅医療、意思表示の残し方など、4名の講師が講演されました。

※ ACP とは『自分は、どのように生きていきたいのか、もしも、今、突然倒れて意思を伝えることができなくなったらどのような医療が受けたいのか、自分はどんな最期を迎えたいのか、この人にこのことを伝えておきたい等々を意思表示しておくこと』です。



席を動いて話し合う場面も



講演後も親身に質問に答えていただきました

待っています。

家族を在宅で看取るまでに、本人と家族とで意見がくい違った経験から、事前に話し合い、意思を紙に書いて残す必要性を強く感じています。大崎上島町には十分な医療サポートがあること、医療従事者と家族等との連携に取り組んでいることを知り、今後の在宅医療の発展に期待しています。

第2部「私らしく生きるために」医療職・家族としての経験から」

広島大学大学院 森山美知子教授

「人に迷惑をかけたくない」「ぼつくり逝きたい」と思っても、なかなか望みどおりにはいきません。『人生の彩ノート』は、自分に何かあった時に意思表示する方法の一つです。大切なのは、事前に家族や地域の人、医師と話し合ったことを書き残しておくことです。

第4部「活用してみよう『人生の彩ノート』」私の実践を踏まえて」

広島大学大学院 竹下八重保健師

第1部「私らしく生きるとは」

清光寺 松浦真英住職

「私らしさ」は、他者との関係の中から見出せるものであり、そこから生まれる「私(あなた)らしさ」を認め合うことが大切です。社会の中に生きる私たちにとって、死は誰にでも訪れるもの、人のいのちは尊いものであり、お互いを思いやれる関係を築いていくことが大切です。

第3部「終末期医療について」医療職・家族としての立場から」

ときや内科 釋舎龍三院長

現在、医療機関で亡くなる方が全体の8割を占めている中で、在宅医療が担う領域が広がっています。在宅看取りのための条件や、緩和ケアについて知り、どのような最期を迎えたいか、日頃から話しておく必要があります。

Contents・目次

この島で私らしく	
生きていくために……………	2
島のニュース……………	3~4
みんなで食育……………	5
税務課からのお知らせ……………	6~7
子ども会活動報告……………	8
公共交通機関を利用しよう……………	9
ハイスクールレポート……………	10
きょういく大崎上島……………	11
ヘルシー愛ランド(健康)……………	12~13
人権の視点……………	14
英語にチャレンジ……………	15
消費生活情報……………	16
お知らせのページ……………	17~18
行事カレンダー……………	19
まちのわんぱくちゃん……………	20

■まちの人口と世帯数

(2014年12月末現在)

人口 8,128人

男 3,909人

女 4,219人

世帯数 4,368世帯



■今月の表紙【消防出初式】



1月11日、大崎小学校グラウンドで消防出初式が行われました。消防団員、消防署員等183人が参加。防火・防災意識の向上をはかり、地域住民の暮らしを守る決意を新たにしました。大崎幼稚園の園児たちによる演技(上写真)の後は、消防団員・消防署員による一斉放水が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

新成人 決意を新たに

1月3日、ホール神峰で平成26年度成人式が開催されました。

今年度の新成人は町外在住者を含めて122人（男性83人、女性39人）。このうち39名が式典に出席しました。会場では、出席者たちが、友人や恩師との再会を喜び合う姿がありました。

新成人を代表し、峠友平さんが、



新成人の皆さん、おめでとうございます

「こうして成人式を迎えられたのは、私たちをあたたかく見守ってくださった地域の方々、教え導いてくださった先生方、支えてくれた家族、ともに歩んできた友人や仲間たちのおかげです。新成人として、大崎上島町という故郷を、一生大切にしていきたいと思います」と、誓いの言葉を述べました。

式典後、オレンジコーラスの皆さんによる合唱「ふるさとの四季」メドレー他が披露されました。

式典後、オレンジコーラスの皆さんによる合唱「ふるさとの四季」メドレー他が披露されました。

宝くじ助成金事業で備品整備

（二財）自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域文化の振興や地域コミュニティへの助成活動を行っています。平成26年度は、三里浜区、原田区が宝くじの助成金を活用し、集会所の備品等を整備しました。新しくなった備品を活用し、今後のコミュニティ活動が一層活発になることが期待されます。



更新した主な備品



クリスマスイベント続々

12月21日、ホール神峰でクリスマスコンサートが開催されました（町文化協会主催）。ソプラノ歌手の松村沙織さんをはじめ県内で活躍するフルート、ピアノ、バイオリンの演奏家5名が出演。この演奏会は、大崎上島に縁のある松村さんの「島のホールで演奏を」という声から実現したもので、会場には多彩な演奏が響き渡り、観衆を魅了しました。



「幸せな時間でした」と演奏者の皆さん

12月23日、ホール神峰でイブイブコンサート2014（同実行委員会主催）が開催されました。高校生バンドから結成30周年を迎えるアマチュアバンドまで、13団体が出演。音響や演出も出演者たちが手掛ける手作りのライブです。フィナーレ、イブイブコンサートオリジナルソ

ングを観客も一緒に歌い、クリスマスムードを満喫しました。



イブイブのフィナーレはみんなで大熱唱

産業文化祭「すみれ祭り」

2月14日(土)・15日(日)

10時～15時 大崎小グラウンド周辺

- ・農産物品評会
- ・姉妹市町歓迎セレモニー
- ・芸能発表、文化作品・商工業品展示販売
- ・ビンゴゲーム、各種ステージイベント 他

問産業観光課 ☎65-3123
社会教育課 ☎64-3055

在宅での看取りを考える

多職種連携症例検討会



質の高い在宅ケアをめざした学習会

12月5日、在宅ケアについて連携を深めながら共に学習する「多職種連携症例検討会」が開催され、46名の医療保健福祉従事者が参加しました。第1回目のテーマは、「在宅での看取りを考える」。ケアマネジャーや医師、看護師、ヘルパー、家族がそれぞれの立場で、在宅で看取られた経緯やその時の思いについて発表されました。

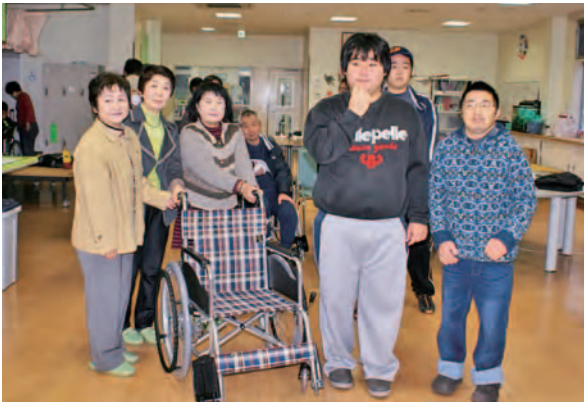
この事業は、医療保健福祉従事者が、それぞれの立場を理解しあいお互いに連携を深め、顔の見える関係を築くことで、質の高い在宅ケアを提供できる専門職として深く学ぶことを目的として始めました。希望する方ができる限り住み慣れた場所で過ごせるよう、学習を積んでいきたいと思います。

プルトップ回収で車イスを贈呈

12月16日、商工会女性部が、ふれあい工房に折りたたみ式の車イスを一台贈呈されました。女性部では、プルトップやペットボトルキャップの回収・リサイクルに取り組んでおり、ふれあい工房の皆さんが長年に渡って協力してくれたことがきっかけだそうです。車イスは、回収したプルトップを換金して購入されたもので、約8年かけて約800kgのプルトップを回収しました。

贈呈式後は、施設利用者が嬉しそうに車イスの乗り心地を確かめる姿が見られました。

※引き続き、プルトップとペットボトルキャップを回収しますの
で、ご協力をお願いします。



商工会女性部がふれあい工房に車イス贈呈

環境啓発作品表彰

環境保健協会と公衆衛生推進協会の協働事業として、環境啓発ポスター・標語コンクールが実施されました。3万点余りの応募作品の中から、66点が表彰されました。町内からも、4名の作品が表彰されました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

▼優秀賞（標語）

「さかせてよ」

一人一人の エコの花」



岡本 夏怜
（東野小4年）

▼奨励賞（標語）

「あるこうよ
ちいさいいのち
みつかるよ」



菅 陽向
（大崎小1年）

▼奨励賞（標語）

「節電は 笑顔を守る エネルギー」



道林 海斗
（大崎小3年）

▼奨励賞（ポスター）



岡本 彩夏
（大崎上島中3年）



広島県環境保健協会から表彰



表彰を受けた大崎上島町公衆衛生推進協議会大崎支部の皆さん

11月26日、大崎上島町公衆衛生推進協議会大崎支部が、（二財）広島県環境保健協会から表彰を受けられました。これは、公衆衛生と環境保全の向上に貢献した地域組織に贈られるもので、同会は、旧大崎町時代から、継続して町内一斉清掃活動を実施しています。

みんなで食育

つながる元気島おおさき

学校給食

みんなで楽しくおいしく

学校給食は、子どもたちがおいしく味わい、楽しく食べられるよう心がけて提供しています。食わず嫌いや好き嫌いをなくすきっかけにもなり、給食を通して食の大切さの理解を深めています。

1月19日の給食は、町内統一メニュー。給食メニューコンテストで最優秀賞を受賞した『シイタケのつめ煮』と『タコと雪の女王』（作り方は13ページ）が献立として登場しました。子どもたちからは、「おいしいです」「（タコが苦手だけど）食べられます」といった感想が聞けました。



木江小の給食は全校児童全員で



町内統一メニュー

地産地消

島の自然をめしあがれ



青木勝利さん、直江さんご夫妻（向山在住）

大崎上島産の食材にこだわった学校給食。『子どもたちに島のものを』という学校給食の意向に共感した地域の方々から、野菜や果物等の食材を提供していただいています。青木勝利さん、直江さんご夫妻（向山在住）も、2年頃からニンジンやネギ、大根など季節に合わせて提供しているそうです。今年も新年最初の学校給食に合わせて、ニンジン5kg、ネギ3kgを提供されました。

「形はふぞろいになってしまっても、子どもたちには自然に近いものを食べてほしいので、なるべく農薬は使わないようにしています」と、直江さんは話しています。

食育推進

みんなで「食」を考えよう

町では、『大崎上島町食育推進計画』を平成24年3月に制定し、食育に関する知識の普及啓発や食育の充実に取り組んでいます。

● 基本的な方針

町民一人ひとりが、「食」について考え、「健康に配慮した食事を選択する力」や「食べることに感謝の気持ちと心豊かな食生活を営む力」を育むことにより、生涯を通じて健康で安全な生活を営むことができるよう、『みんなで食育つながる元気島 おおさき』を合言葉に、家庭、保育所、幼稚



【食育講座の様子】

主食・主菜・副菜の目安を知り、栄養バランスを適切にとるためのコツやレシピを演習で

園、学校、農業関係者、食品関係者、地域の組織等と協働・連携して食育を推進します。

● 食育推進の目標

- ・朝食の欠食をなくし、生活リズムの向上を図る
- ・家族がそろった食卓で、家族の交流を図り、食に関するマナーや食への感謝の気持ちを育む
- ・ライフステージごとの望ましい食習慣や食環境の知識を習得し、健全な食生活の実践に取り組む
- ・食の安全・安心に関する理解を深める
- ・食文化の継承、地産地消に取り組む

『食育』とは、生きる上での基本であり、さまざまな経験を通して「食」に関する知識や「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。



ぺろりん

ぱっくん

大崎上島町食育推進キャラクター

●原付、バイク、小型特殊自動車など

車 種 区 分		平成26年度 までの税額	平成27年度 からの税額
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超～90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超～125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
二輪の軽自動車等	125cc超～250cc以下	2,400円	3,600円
二輪の小型自動車	250cc超	4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,000円
	その他のもの	4,700円	5,900円

平成27年度からの 軽自動車税について

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されます。バイクや軽自動車などを他人に譲った方又は処分した方、使用しなくなった車両を所有している方で、まだ名義変更や廃車の申告をしていない場合は、お早めに手続きしてください。

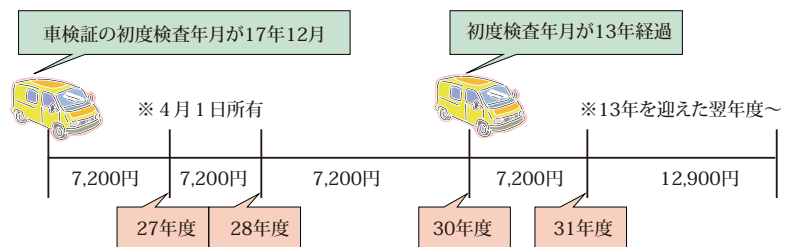
●三輪・四輪の軽自動車

車 種 区 分		平成26年度 までの税額	平成27年度からの税額		平成28年度からの税額		
			A 平成26年度までに 登録済みの車両	B 平成27年4月1日 新規登録車	C 平成27年4月1日 以降新規登録車	D 初度検査年月から 13年目までの車両	E 初度検査年月から 13年を超える車両
			平成26年度までの 税額に同じ	新税額適用	新税額適用	平成26年度までの 税額に同じ	重課税額適用
三 輪		3,100円	3,100円	3,900円	3,900円	3,100円	4,600円
四輪乗用	自家用	7,200円	7,200円	10,800円	10,800円	7,200円	12,900円
	営業用	5,500円	5,500円	6,900円	6,900円	5,500円	8,200円
四輪貨物	自家用	4,000円	4,000円	5,000円	5,000円	4,000円	6,000円
	営業用	3,000円	3,000円	3,800円	3,800円	3,000円	4,500円

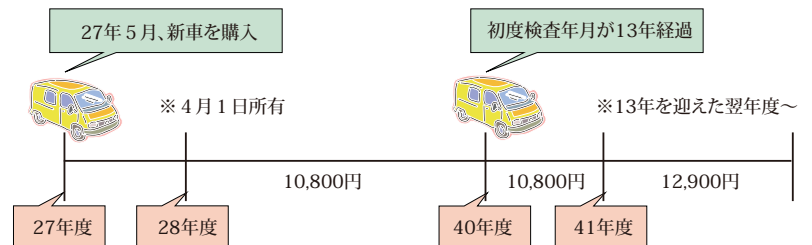
平成27年度からの三輪・四輪以上の軽自動車税について
平成27年4月1日以降、新車新規登録した車両を対象に、平成28

平成27年度から、軽自動車税の税額が変わります！
平成26年度の税制改正に伴い、平成27年度から軽自動車税を上表のとおり引き上げます。原動機付自転車等は、平成27年度から新税額が適用されますが、四輪乗用車等の軽自動車については、条件によって新税額が適用されます。

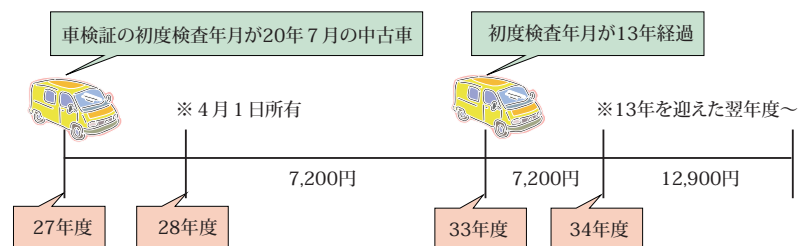
(例1) 平成27年3月末以前から、四輪自家用車を所有



(例2) 平成27年5月、四輪自家用車を新車で購入



(例3) 平成27年5月、中古車の四輪自家用車を購入



平成27年度から、軽自動車税の税額が変わります！
平成26年度の税制改正に伴い、平成27年度から軽自動車税を上表のとおり引き上げます。原動機付自転車等は、平成27年度から新税額が適用されますが、四輪乗用車等の軽自動車については、条件によって新税額が適用されます。
※平成27年4月1日に新車新規登録した車両は、平成27年度から表B欄の新税額が適用されます。
※平成27年4月1日以降に初めて車両番号の指定を受けた軽自動車、その後、中古として売買された場合は、表中C欄の新税額が適用されます。

所得税と住民税の申告が始まります！

申告相談受付期間 2月16日(月)～3月16日(月)

税務課窓口と各支所住民課窓口では申告相談の受け付けを行いますので、表中の会場で受付時間をご確認の上、申告期限（3月16日）までに申告をしてください。ただし、非課税収入（遺族年金・障害年金など）や無収入の方は、税務課及び各支所住民課窓口で申告を受け付けます。

※国民健康保険と後期高齢者医療保険の保険税等の軽減措置は、被保険者と世帯主の合計所得で判定をするため、被保険者と世帯主は無収入でも申告が必要です。また、所得証明書の発行が必要な方も申告が必要です。

[受付時間] 午前9時～12時 午後1時～3時30分

月 日	曜日	対 象 地 区	受 付 会 場
2/16	月	外表・鮎崎	東野文化センター
17	火	垂水	
18	水	古江・盛谷	
19	木	白水・小原・上組・下組	東野文化センター (税務署受付)
20	金	矢弓・大田・脇之浦・生野島・契島	
21	土	全地区	東野文化センター
23	月	山尻・東原下・原下	大崎上島開発総合センター
24	火	本郷・片浜	
25	水	大西	
26	木	向山・長島	
27	金	全地区	
3/2	月	原田・瀬井	西野公民館
3	火	大串・瀬井	大串老人集会所
4	水	向浜・本浜・岡部	明石会館
5	木	上の谷・中浜・木越・三里浜	沖浦漁村センター
6	金	岩白・宇浜・郷	木江会館
9	月	天満・野賀	
10	火	全地区	
11	水	全地区	東野文化センター
12	木		
13	金		
16	月		

平成28年度からの軽自動車の重課税について
地球環境にやさしい軽自動車等の普及をすすめるため、初度検査年月から13年を超える車両は、平成28年度から表中E欄の重課税額が適用されます。平成27年度時点で、初度検査年月が13年をすでに経過していた場合は、平成27年度は表中A欄の税額、平成28年度から表中E欄の重課税額となります。

※初度検査年月については、お手持ちの自動車検査証でご確認ください。
※平成15年10月14日以前に初めて車両番号の指定を受けた三輪以上の軽自動車については、「検査年」までしか把握できないものがあるため、当該軽自動車は「初めて車両番号の指定を受けた年の12月」を経過年数の起算点になります。

2月19日(木)～2月20日(金)は、竹原税務署員による確定申告相談を行いますのでご利用ください。
●譲渡所得（土地・建物・株など）や特殊な控除（住宅借入金等特別控除、雑損控除など）がある方、事業所得で収支内訳書が完成していない方、税務署から案内があった方は、この期間にお越しください。役場職員では、対応できない場合があります。

※医療費控除を受ける方は、医療費の領収書を整理・計算し明細書を作っておいてください。（申告会場では職員による明細書の作成は行いません。時間短縮のためご協力をお願いします。）
※混雑緩和のため、地区ごとに日程の割当てをしていますが、ご都合が悪い方は表中の別の会場で申告をしてください。平日に仕事の都合などで申告できない方は、2/21(土)をご利用ください。3月17日以降は、役場で所得税に関する申告相談の受け付けはできませんので、竹原税務署で申告をしてください。

大崎上島町子ども会育成連合会は、学区育成会の連絡やジュニアリーダーの育成等を目的に平成15年に設立しました。レクリエーションやスポーツを通して仲間や地域との親睦・交流を深め、インリーダー研修での体験を通して行事進行等の体験学習をしています。

インリーダー研修会って何？

毎年、子ども会行事となっている小学5～6年生を対象に実施しているインリーダー研修会。これは、各地区の子ども会活動を行うための知識や技術を習得し、リーダーとしての役割を自覚するためのものです。下級生のお世話や、行事等で必要な物事を進んで子どもにも成長してもらいたいという想いから実施し始めました。



Aコース優勝
向山Aチーム



Bコース優勝
片浜わくわくチーム



Cコース優勝
片浜ウキウキチーム

ウォークラリーで地域交流

11月15日、ふれあいウォークラリーを開催しました。約60名の子ども会員や町民が参加しました。ABCの3コースのいずれか1つにチームで挑戦し、コース中に用意されたクイズの正解した得点と、指定した時間通りにゴールできたかで勝敗を競います。高学年

が低学年を先導する場面も見られ、子どもの協調性や自主性を育むことにもつながっています。



キャンドルを灯して1年の反省を述べました

クリスマス会でリーダー研修

12月6日、クリスマス会を開催しました。約30人の子どもたちが参加。小川会長の友人からは、クリスマスが始まった歴史や、一人一冊ずつ本をプレゼントするというサプライズがあり、子どもたちは驚きとうれしさでいっぱいでした。また、町外からのジュニアリーダーと一緒に、バレーンアートやゲームをして楽しい時間を過ごしました。

大崎上島町子ども会育成連合会スローガン

元気で明るいおおさきかみじまっこは…

- 一、大きな声であいさつします。
- 一、地域の人とのふれあいを大切にします。
- 一、ルールや約束を守ります。
- 一、みんな仲良く、相手の気持ちになって行動します。
- 一、年少者の先に立ち、年長者を敬います。
- 一、自分で考え、積極的に活動します。

子ども会活動は皆さんの支えがあってこそ。喜びと感謝を感じながら、今後も活動の質の向上をめざして携わっていききたいと思っています。

これからも、地域の方、保護者の方々、応援をよろしく願います。

大崎上島町子ども会育成連合会

会長 小川 誠



広島商船の学生たちがシルバールームへのアイデアを出し合いました

公共交通機関を 利用しよう



間大崎上島町公共交通連携協議会
(企画振興課 ☎ 65-3112)

■シルバールームを考える

町内の高齢者から地域の公共交通への要望で多く挙げられるのがフェリーのシルバールーム。客室まで階段で上がるのが難しい人のためのシルバールームですが、「狭い」「快適でない」「場所が分からない」などの不便さを感じる利用者も少なくないようです。

こうした現状を受け、協議会では、広島商船高専の岡山正人教授、山陽商船（株）の協力のもと、シルバールームの利便性を高めるアイデアについて、学生の皆さんが検討する取り組みを行っています。昨年の12月11日、学生5人が実際にフェリーのシルバールームを見学し、過ごしやすく、また場所を見つけやすくするアイデアなど、まずは学生の視点で意見を出し合ってもらいました。

出された意見を基に、さらに検討を加えた上で春までにとりまとめ、町に提案する予定です。

■地域でバスツアー企画

昨年11月、向山サロンと、よってみんな屋大串の皆さんがそれぞれバスツアーを企画しました。島を一周するのにかかる時間は約1時間です（さんようバス）。ツアー中、参加者同士で整理券の使い方などを教え合う姿も見られました。

◆島をぐるり巡る旅（向山）

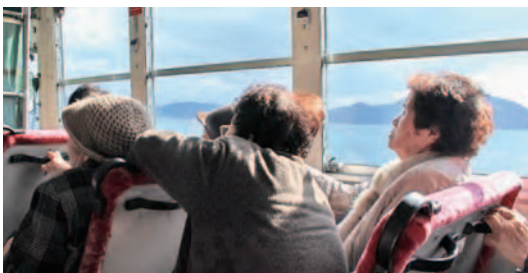
「みんなバスに乗ってみるのもサロンでやりたいね」という声があり、企画されました。「この時間に乗れば病院にいけるね」「港にも寄るんだね」等の話をしながら、普段は行くことができない島の反対側の方まで周ることができ、参加者は楽しく町内を巡りました。

◆皇帝ダリア観賞ツアー（大串）

バスに乗って町のあちこちで咲いている皇帝ダリアを観て回るツアーが実施されました。車内では思い出話に花が咲き、昔の風景との違いや友達の家の話など話題が尽きることはありませんでした。バスからだとな普通の目線より高いところから見る景色がでるので、いつもと違った景色から皇帝ダリアを鑑賞できました。



バス停で待ち合わせもいいですね



車窓からの海景色を堪能しました



昔話にも花が咲きました

町の主な公共交通機関の利用者数（車両台数）

区分・年度	23年度	24年度	25年度
おと姫バス	23,637人	23,926人	22,250人
「竹原～大長」間高速船	66,604人	63,501人	63,200人
大三島ブルーライン	51,555人 (16,287台)	51,710人 (17,092台)	49,047人 (19,651台)
安芸津フェリー	205,796人 (76,579台)	199,380人 (71,092台)	204,874人 (79,110台)

■公共交通機関の利用状況

原子力討論会 in 広島2014

12月6日、「原子力発電は必要か。本当に安全か？」をテーマに討論会を開催し、日本原子力学会シニアネットワーク連絡会（SNW）の委員、地域の方々、本校学生など約60名の参加がありました。

SNW 早野氏による基調講演「原子力のこと、考えてみませんか？」の後、「原子力って危くないの?」「日本のエネルギーは大丈夫?」「放射能ってどう危ないの?」の3グループに分かれて活発な議論が交わされました。討論会の後には、学生が議論の結果や意見をまとめて発表し、質疑応答を行いました。学生にとっては、地域の方々や専門家の方との交流は、貴重な経験となりました。



大崎上島中学校で理科の出前授業

12月2日、9日にわたり、大崎上島中学校3年生の生徒を対象に、理科の出前授業を行いました。藤原准教授と学生2名による「見てみよう、測ってみよう放射線」、馬場名誉教授による「創エネ、蓄エネ、省エネ」で、それぞれ実験や講義を通して、普段とは異なる雰囲気の中で学習しました。



将来の進路に関する講演会

12月8日、男女共同参画事業の一環で、「女性だからこそ将来の進路を悩んであたりまえ」と題し、本校流通情報工学科 OG の澤原暁美さんを招いて講演会を開催しました。男女学生46名が参加し、澤原さんは、約1時間の講演で、将来の進路選択や学生時代にしておくべきことなどを、自らの経験をもとに話しました。



食育出前講座

12月11日、大崎上島町食生活改善推進員協議会の皆様をお招きし、3年生を対象とした食育出前講座を実施しました。「卒業して生活習慣が変わってもしっかりと朝ご飯を食べてもらいたい」というお話の後、簡単な朝食レシピの紹介とピザトーストの試食が行われました。この講座を通して生徒たちは朝ご飯を食べることの大切さを理解しました。



島の仕事図鑑パンフレットを作成します

大崎上島町商工会主導で行われる定住・移住支援プロジェクト「島の仕事図鑑パンフレット」の作成を、大崎海星高校の1・2年生がお手伝いをするようになりました。これは大崎海星高校の生徒が島で働く人へインタビューをし、「島で働くことの魅力」を紹介したり、高校生の視点から島の魅力を紹介したりするものです。完成は3月の予定です。ご期待ください。



新ユニフォーム完成

このたび、生徒会執行部が企画・デザインをしたオリジナルのウィンドブレーカーとポロシャツが完成し、二学期終業式で全校生徒に披露しました。これは生徒がボランティア活動など校外に出る際に着用するもので、大崎海星高校をアピールするために教職員、保護者用も含めて全部で100着作りました。今後町内で見かけた時はぜひお声がけください。



ポロシャツ



ウィンドブレーカー

「自ら かがやく」 ～気づき・考え・実行する木江っ子～

木江小学校では、「自ら かがやく」を学校目標に「気づき・考え・実行する木江っ子」の育成をめざし、教育活動を進めています。今日から3学期が始まり、始業式では校長先生が、具体的な目標をもち、それ

に向けて挑戦・努力することの大切さを話されました。今回は、町内の小中高で行っている「ありがとう・返事・あいさつ・靴そろえ」キャンペーンについて紹介します。



ありがとう

「ありがとう」と言われると、とても温かい気持ちになります。言っても返されてうれしい言葉です。ちょっとした日常の生活の中で、この言葉が飛び交うような毎日を送りたいものです。英語で言う「Thank you」のようにもって日本語で言える毎日を送りたいと思います。



返事

自分の名前を呼ばれたときやお話を聞いているとき、それに応えることはとても大切なことです。「はい」と言う返事。学級や全校朝会などで意識させ、しっかり声が出せるようにしています。



あいさつ

あいさつを交わすことは、生活する中で欠かすことができません。「おはよう」「こんにちは」「おやすみ」等々。特に朝の「おはようございます」と言うあいさつは、職員室にいてもよく聞こえます。いつでもどこでも気持ちのよいあいさつができるようにしたいものです。

靴そろえ

自分の靴だけでなく、トイレのスリッパなどみんなが使うものを、次の人のことを考え揃えて使います。見た目はもちろんですが、相手のことを思う大切な気持ちの表れです。



「みんな かがやく」大崎上島っ子に！



教育委員の活動報告

【第12回定例会議】

平成26年12月24日(水)

1 議事

● 日程第1 報告第21号

町議会12月定例会における教育委員会関係一般質問等について

● 日程第2 議案第22号

大崎上島町立学校の通学区域に関する規則の一部改正について

● 日程第3 協議第7号

子ども・子育て支援新制度について

● 日程第4 協議第8号

教員住宅入居について

2 懸案事項

奨学金の受付期間について

3 活動予定

3 学期学校訪問

1月16日(金) 東野小

2月13日(金) 大崎上島中

2月27日(金) 大崎小

3月6日(金) 木江小



県立安芸津病院より

☎0846(45)0055

手洗いの重要性について

外科部長 西本 直樹

無意識の行動に要注意

今月は、感染症対策（予防）のお話をします。

冬はインフルエンザウイルスやノロウイルスなど非常に感染力の強いウイルス疾患が多い時期です。これらの感染症は接触感染といってウイルスが付着した手を介して口や鼻などからウイルスが侵入して感染します。人間は無意識のうちに手で自分の口や鼻を触ることが多いので、感染した方が触れた手すりやドアノブなど普段触りやすい物から手を介してウイルスが侵入してくるのです。そのため手洗いが感染予防に対して非常に重要になります。

手洗いのポイント

まずは流水で軽く洗い、目に見える大きな汚れをとります。次に液体石けんを十分に泡立て、手のひらをよくこすります。手の甲、指先、爪、指の間、手首など忘れやすい部位もしっかりと洗うようにします。手洗いは最低30秒以上かけてください。実際に測ってやってみると30秒は意外に長い時間だとわかると思います。その後、流水で石けんを洗い流し、できれば備え付けのタオルではなく使い捨てのペーパータオルなどを使用し、水分をしっかりと拭き取ります。水道栓も洗った手でなく、ペーパータオルで止めるのがよいでしょう。最後にジェルタイプのアルコールで消毒、乾燥させるとさらに効果的です。



特にインフルエンザはアルコール消毒がよく効きますので是非行ってみてください。



Iらんどは、大崎上島町の委託障がい者相談支援事業所です。障がいのある方、障がいのために生活のしづらさを抱えている方、又はそのご家族や地域の方からの相談に応じています。この島で自分らしく、自立した生活を送るためのお手伝いをしています。



12月に行った休日クラブでの「クリスマス会」の写真です。大きな松ぼっくりでツリー作り。ケーキを作っておいしく食べました。

2月の休日クラブ

日時 2月22日(日) 13:30～

※第4日曜日です。ご注意ください。

こころの病・精神障がいを理解する

自立支援協議会は、地域の障害者福祉関係者の連携及び支援体制に関する協議を行う会議で、毎月定例会を行っています。2月の「全体会」において、どなたでも参加できる研修会を開催します。

日時 2月18日(水) 13:30～

場所 東野保健福祉センター

内容 精神障害について

講師 精神保健センターえきや センター長（精神保健福祉士・社会福祉士）
飯泉 姿帆氏

連絡先

大崎上島町生活サポートセンター Iらんど

☎0846-64-4416

（転送することもあります
がそのままお待ちくだ
さい）

Fax0846-67-5118

E-mail hureai-iland@osakifukushikai.jp

相談時間 月～金曜日 8:30～17:00

※相談は無料で、秘密は固く守られます。





管理栄養士のヘルシークッキング

～ぺろりん、ぱっくんのアイデア料理満載～

町教育委員会では、「地場産物を使用した給食メニューコンテスト」を実施しました(1月号の島のニュースに掲載)。これは食の自立に向け、バランスのとれた食を選ぶ力や作る力を身につけ、ふるさと大崎上島の地場産物を知り、関心を深め、望ましい食生活を実践する力を育成することをめざしています。

子ども達の考えた料理には、家で収穫した野菜を使い、手軽さ、彩り、食感など1人ひとりのアイデアがいっぱい詰まっていました。今年度、最優秀レシピ賞に選ばれたメニューは、1月19日、町内の学校給食に統一メニューとして給食に登場しました。今回は、その中の1品を紹介します。ぜひ、家庭でも作ってみてはいかがでしょうか。

タコと雪の女王～みぞれ和え～

エネルギー	62kcal
たん白質	7.2g
塩分	0.5g



◎材料(4人分)

ゆでたこ120g、大根中1/4本、トマト中1個
きゅうり中1本、塩少々

A 酢大さじ2、砂糖小さじ4、塩小さじ1/5
出し汁小さじ4

◎作り方

- ①大根をすりおろし、軽く水気をきる。
- ②きゅうりを塩を少々し、板ずりし、さっと水洗いする。
- ③トマトを湯むきをする。
- ④きゅうり、トマト、ゆでたこを5mm角くらいに切る。
- ⑤Aの調味料を混ぜ合わせ、①と④を和える。

ポイント

大根は年間を通して出回っている野菜ですが、秋から冬が旬で、甘みがぐんと増してきます。春から夏にかけてはやや辛みが強くなります。また部位によっても味が異なり、葉の近くが甘く、先端は辛くなります。根の部分は消化を助けるアミラーゼ(ジアスターゼ)を多く含み、葉の部分はカロテン、カルシウムを多く含みます。今が旬の大根! 和え物やサラダにしたり、煮物や汁物にしたりとおいしくたっぷり味わえます。

こんにちは、保健師です

アルコールと健康 ～お酒との賢いつきあい方～

今の日本は、いつでもどこでも、飲みたいときに飲みたいだけ飲める環境にあります。しかし、アルコールが原因でいろいろな問題(アルコール関連問題)が起こっていることは、あまり知られていません。私たちは、身近にあるお酒、アルコール関連問題に関する関心と正しい知識、理解を深め、アルコール健康障害を予防していく事が大切になります。

アルコール関連の問題

多量の飲酒などの「不適切な飲酒」で起こるのは、急性アルコール中毒やアルコール依存症だけではなくありません。生活習慣病や臓器障害、がんなど。さらには、睡眠障害、うつ、自殺。また、飲酒の強要やイッキ飲ませなどのアルコール・ハラスメントも、深刻な事故を引き起こします。そして、未成年の飲酒は、心身に害を与え、妊婦の飲酒は、胎児に悪影響を与えます。

楽しい側面もある飲酒ですが、様々な問題を引き起こしてしまうということを知ってください。

参考資料：平成26年度アルコール関連問題啓発週間ポスター・内閣府「アルコール健康障害対策」サイト



11月27日、「アルコールと健康～お酒との賢いつきあい方～」と題して、呉みどりヶ丘病院精神科医の小河弘幸先生を講師に招き、講演会を開催しました。

ご本人や家族、周りの方の飲酒問題、酒害で気になる事があれば、ご相談ください。

問保健衛生課 保健師 ☎62-0330

「一通の手紙から」

大崎上島中学校三年 大成 明稲 おおなり あかね

今年も当たり前のようにやって来た夏休み、宿題もたくさん出ているが、部活動や遊びに忙しく、宿題のことをつい忘れてしまう。

しかし、この夏いつもと違うのは、中学校生活最後の夏休みということだった。思い返せば、ウキウキする気持ちと不安な気持ちとが交差しながら迎えた入学式、時めまぐるしく過ぎ、無意識のまま二年生に。気が緩み楽しいことばかりだった。そして、三年生、何もかもが最後になってしまった。とりわけ何かあった訳でもないが、三年間やりきれたことといえば、ボランティア活動である。

始めはお年寄りへの関心が全く無く、ただ自分の成績のプラスなればと思ったことと、母が福祉の仕事をしていたため、「参加させてもらいなさい」と声をかけてもらったからであった。

初めてということもあり、中学校の入学式と違い、不安だけを抱きボランティア会場へ向かった。ボランティアという意味もよく理解していなかった私は、ただ施設の方に言われるまま動いた。そんな私は、施設の利用者の方達が

普段の生活で目にするお年寄りとは少し違うと感じていた。車椅子に乗っている方、ソファに座り人形を抱いている方、大きな声を出している方、それは、人それぞれに個性があるように、お年寄りの方もそれぞれに個性があった。しかし私は、怖さのようなものを感じてしまっていた。その後ろめたさから、私は怖さを感じたことを胸の奥に閉まった。とても苦しかった。それでも、その後も何度かボランティア活動に参加させてもらった。怖さを感じてしまったことへの償いの気持ちもあったのかもしれない。

何気なく暮らしている我が家の壁、いつも通り過ぎていくが、ふと目を向けてみると、母がお年寄りから頂いた、年賀状や小さな便箋に書かれているメッセージ、手作りの人形が飾られていた。その中の一文に、

「子育ても四人は一寸きついで、宝と思えば笑顔になれる
頑張ってください」

とあった。母はこの便箋をいつも持ち何度も読み返していたのだろう。便箋は少しすりきれていた。子育てや仕事、家事に奮闘する母へのメッセージだった。私が何やら胸の奥にあたたかいものを感じ、この女性に一度会ってみたいと思うようになった。

ある日、母が可愛らしい人形を

持つて帰ってきて、

「はい。これ娘さんにつけて頂いたよ。」と渡してくれた。私はすぐさまお礼の手紙を書いた。それから何日か過ぎた頃、純白の封筒に私の名前が書かれたものを、母が持つて帰ってきた。それは、私が手紙を書いた女性からの返事だった。手紙は便箋三枚にもつづられていて、しつかりとした字で書かれており、「暦の上では・・・」という読み慣れない文句で始まっていた。内容は、私が学校で賞を頂いたことや、母が仕事で頑張っていること、そしてこの女性は、私からパワーをもらっていると書いてくださり、手紙は「かしこ」という文字でしめくくられていた。

私は自分が恥ずかしくなった。施設で車椅子に乗っていた方、人形を抱いていた方、大きな声を出していた方、腰が曲がり歩きにくそうな方、みんな誰一人残らず、私たちより色んな経験をし、たくさんのかんじを知っている。人に感謝することや、人を思いやること、長い人生の中では、辛いことや悲しいこともたくさん経験してこられているのだろう。この女性のように、素敵な才能を発揮できる方も、体が不自由で自分では何もできない方も、私たちの人生の大先輩であることは間違いない。私の祖父母、父や母も、いつかは福祉の施設でお世話になる時が来る。

そして私たちもきつと、その時はやって来る。私のように怖さを感じた人は、それを悪いと思わず、その思いをバネにし、高齢者の方や、障害をもった方を理解してほしい。今、少子高齢化が進み、福祉の仕事に携わる人も大変少なくなっていると思う。とても深刻な問題だ。何か今の私にできることはと自問してみたが、これといった考えは浮かばない。ただ、私にはいつの日からか看護師になりたいという夢がある。今は何も出来ないかもしれない。それでも、夢に向かって、地を踏みしめてしっかりと生きていけば、必ず何かの形で力を発揮できると信じていたい。

私は、この作文を世の中の大先輩への感謝の気持ちを込めて送ります。ありがとうございます。

平成26年広島法務局、県人権擁護委員連合会主催・第34回全国中学生人権作文コンテスト広島県大会優秀賞



ハワイの8個の島を学ぼう！

文・訳：山城 タラ

Have you heard of the Hawaiian island called Niihau? Niihau is the most western and seventh largest Hawaiian island in the Hawaiian chain. It is also the oldest of the main Hawaiian Islands. It has the nickname "The Forbidden Island" because it is privately owned and no one is allowed to go there except for relatives of the owners, government officials, and invited guests. The population is about 130 people. Niihau is well known for their beautiful white pupu shells and their preservation of the Hawaiian culture. It is the only island in Hawaii where the Hawaiian language is still the only language that they speak. They also have no modern technologies like the radio, television, and cell phones. It is indeed one of the most unique islands of the Hawaiian chain.



ニイハウというハワイの島を聞いたことがありますか。ニイハウ島はハワイ諸島の西側にあり7番目の大きさです。ハワイ諸島の人に住んでいる島では一番古い島です。「ザ・フォビッデン・アイランド」(出入り禁止の島)というあだ名があります。理由は民有しているから、所有者の親戚、政府や軍の人、あるいは招待された客しか入れません。人口は約130人です。ニイハウ島の有名なことは白いプープーシェルとハワイの伝統的な文化を保っていることです。ハワイ諸島のなかでニイハウ島はハワイ語しか

話さない唯一の島です。ラジオ、テレビや携帯電話などの近代的な技術もありません。そこは、ハワイ諸島で最も独特な島です。

■ 国民年金付加年金制度とは

国民年金付加年金制度とは、国民年金第1号被保険者ならびに任意加入被保険者（65歳以上の方を除く）が、定額保険料に付加保険料（月々400円）を納めることで、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

◎付加年金額（年額）は、「200円×付加保険料納付月数」です。

例えば、20歳から60歳まで付加保険料を納めた場合
 ・40年間の付加保険料納付額（総額）⇒「400円×480月（40年）＝192,000円」
 ・付加年金額（年額）⇒「200円×480月（40年）＝96,000円」

付加保険料を納めた分は、2年間でモトが取れます！

◎付加保険料を納める際の留意点

- ・申し込んだ月分からとなります。
- ・納期限は、翌月末日と定められています。
- ・納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。
- ・付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要となります。
- ・国民年金基金に加入している方は付加保険料を納めることはできません。
- ・月末が土曜日、日曜日、休日等にあたる場合及び年末の納期限は、翌月最初の金融機関等の営業日となります。

手続きは、役場住民課、各支所の窓口係で手続きしてください。

関三原年金事務所 ☎0848-63-4111(代) 役場本庁住民課 ☎0846-65-3113
 大崎支所住民課 ☎0846-64-3510 木江支所住民課 ☎0846-62-0300

「ロト6の当選番号を教えます」は詐欺!!

【内容】突然、「会員になれば、ロト6の当選番号を事前に教える」という電話がかかってきた。「当選番号を言うから、明日新聞で確認してみて」と言われ、翌朝の新聞を見たところ、当たっていたので、すっかり信用してしまった。会員になるため、審査費用1万円を指定口座に振り込み、「宝くじが当たったら」という将来の夢を書いた作文を保険証のコピーと一緒にファックスで送った。後日、合格の連絡の際に、情報料として350万円かかると聞き、あまりに高額だったので不安になった。払っても大丈夫だろうか。(60歳代 男性)



【アドバイス】ロト6などの数字選択式宝くじの当選番号を事前に教えてもらうのと引き換えに、高額な情報料や預託金を支払わされたという相談が寄せられています。他にも「くじで使う出玉にICチップを埋め込んでいるので、自在に数字が出せる」と説明され、信用してしまったケースもあります。

数字選択式宝くじの抽選は、毎週月曜から金曜の18時45分から行われ、インターネットで生中継されます。抽選結果が翌朝の新聞に掲載されるまでの時間差を利用して消費者をだますのが、この詐欺の手口です。宝くじの抽選は厳正、公正に行われており、抽選を操ることや、抽選結果が事前に分かることは、絶対にありません。

うまい話には耳を貸さず、お金は絶対に支払わないようにしましょう。

竹原市役所 1階消費生活相談室

☎0846-22-6965

月～金曜日 10:00～12:00

13:00～16:00

消費生活
相談窓口

大崎上島町役場 産業観光課 (本庁)

☎65-3123

奇数月の第1金曜日 10:00～12:00

13:00～15:00

——— 竹原警察署大崎上島分庁舎からのお知らせ ———

特殊詐欺撲滅にご協力を!!

～安全・安心な大崎上島町の実現～



昨年は、関係機関及び地域住民のご協力もあり、町内における特殊詐欺被害はありませんでした。しかし、県下では昨年16億円を越える被害がありましたので、今後も詐欺被害に遭わないよう特殊詐欺撲滅にご協力ください。

被害防止対策

次のような言葉が出てきたら、一人で判断せず、必ず家族や知人・警察に相談!!

「現金送れ」、「必ずもうかる」、「後で高く買い取る」

「風邪を引いて声がおかしい」、「携帯電話の番号が変わった」

○在宅時でも留守番電話をセットしたり、ナンバーディスプレイ機能を設置したりすることで、犯人と話をしないですみます。

○家族や知人間で、日ごろから詐欺の被害防止対策について話し合っておきましょう。

●つぶやき川柳コーナー

警察官 暗証番号 聞きません

特殊詐欺手口

【手口1】株等の購入や、名義貸しの話を持ち掛け、その後名義貸しは違法だと言って弁護士費用やトラブル解決料を要求してきます。

【手口2】息子や孫を名乗り、様々な名目で示談金を要求してきます。振り込みや自宅への受け取り以外にも、別の場所へ現金を持参させ、騙し取る手口も増えています。

【手口3】公的機関の職員等を名乗り、還付金の受け取り手続きと称して、電話により犯人の指示通りにATMを操作させ、現金を振り込ませます。

問竹原警察署 ☎0846-22-0110

大崎上島分庁舎 ☎0846-62-0110

司法書士による 島しょ部一斉法律相談会

日時 2月21日(土) 10時～16時
※予約不要(予約者優先)

場所 大崎上島開発総合センター
相談事項 相続や遺言、お年寄り

の財産管理(成年後見)、ご近所トラブル、悪質商法被害、交通事故その他、司法書士が相談を受けることができる法律問題全般

電話相談

☎0120-1721-731

※2月21日(土) 10時～16時のみ

主催・問・予約 日本司法書士会

連合会中国ブロック会事務局

☎082-221-5345

犬・猫の定時定点引取り廃止へ

広島県では、犬・猫の安易な引取りを防止するため、定時定点引取りを平成27年3月末で廃止します。平成27年4月からは、県動物愛護センターを窓口として犬・猫の引取りに対応することになります。動物愛護にご理解・ご協力ください。

※引き取った飼い犬・飼い猫は、原則、安楽死処分になります。不幸な野良犬や野良猫を増やさないため、無責任なエサやりや生ごみの放置はやめましょう。また、飼い犬や飼い猫には不妊

去勢手術を実施しましょう。

問 広島県動物愛護センター

☎0846-8616511

FAX 0846-8613720

役場保健衛生課

☎0846-6210303

平成27年度奨学金 3月20日(金)まで

高等学校・高等専門学校・短期大学・大学に進学(在学中を含む)を希望し、経済的な理由により修学が困難な人(ただし、本人又はその保護者が町内に住所を有する者に限る)に対して、町が奨学金貸付事業を行っています。

貸付金額

▼高校(高等専門学校含む)
月額20,000円

▼大学(短期大学・各種学校含む)
月額45,000円又は

月額60,000円(選択制)

貸付期間 正規の修学期間

償還方法 半年賦均等償還・無利

子

申込期間

2月20日(金)～3月20日(金)

※奨学金を受ける本人が、必ず持

参して申し込んでください。

※申し込み用紙は、教育委員会(大

崎支所2階)、本庁住民課、木

江支所住民課にあります。

問・申 教育委員会総務課

☎64-2074

公的年金等の収入金額が**400万円以下**で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の各種の所得金額が**20万円以下**である場合には、**確定申告は必要ありません。**

- ◎所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。
- ◎所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

国税に関する一般的なご相談は、**確定申告テレフォンセンター**をご利用ください。

問 竹原税務署 ☎0846-22-0485

税務署に電話をかけると音声ガイダンスでご案内しますので、「0(ゼロ)」番を選択してください。

申告と納税は期限内に！

平成26年分の確定申告・納期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税…………… 3月16日(月)
消費税及び地方消費税(個人事業者)…………… 3月31日(火)

納税は便利な口座振替をご利用ください

所得税及び復興特別所得税の振替日…………… 4月20日(月)
消費税及び地方消費税(個人事業者)の振替日…………… 4月23日(木)

詳しくは、国税庁ホームページの確定申告特集をご覧ください。



求人情報コーナー

フルタイムの募集…14事業所
パートの募集………7事業所

主な求人事業所 東工業、ファームスズギ、寺元医院、合資会社西村興業など

※広報紙発行日に、すでに募集が終了している場合もあります。

町内求人票、ハローワーク竹原発行のたけのこ求人情報誌は、役場本庁・大崎支所・木江支所の窓口においてあります。インターネットからも検索することができます。

インターネットサービスURL

<https://www.hellowork.go.jp/index.html>

問 ハローワーク竹原（広島西条公

共職業安定所竹原出張所）

☎0846-2218609

ジェネリック医薬品による医療費削減効果について

国民健康保険では、ジェネリック医薬品（後発医薬品）に切替えた場合のお薬代の自己負担の軽減額に関するお知らせを送付しています。

8月分の削減効果は、

切替えた方的人数……………352人

削減された金額……………572,566円

問保健衛生課保健指導係 ☎62-0303

普通救命講習定期開催

あなたは、愛する人を救えますか？

大崎上島消防署では、1家族1救急隊員を目標に、普通救命講習を開催します。AEDを用いた心肺蘇生法の講習・実習を行い、修了証を発行します。

開催日 3月7日(土)

場所 東野保健福祉センター

時間 9時～12時

定員 30名

中学生以上から参加できます。

申込み方法等、詳しくはお問い合わせください。

問・申込先 大崎上島消防署

☎65-2056

たけはら町並み雛めぐり

町並み保存地区内の施設や飲食店などに江戸から平成まで様々な時代の雛人形を展示。期間中は「町並み雛めぐりガイド」や「雛めぐりライブ」、「子ども雛めぐり」などのイベントも開催されます。

期間 2月7日(土)～3月22日(日)

場所 竹原市町並み保存地区一帯

問(社)竹原観光協会

☎0846-2214331

ホームページURL

<http://www.i-love-takehara.jp/hinameguri/>

3月3日は『耳の日』
難聴・補聴器よろず相談会

「聞こえ」に関することなら、なんでもお気軽にご相談ください。

日時 3月1日(日) 10時～12時

※予約不要・相談無料です。

場所 東野保健福祉センター

※耳鼻咽喉科の医師が難聴や補聴器に関するご相談にお一人ずつ応じます。

※聴力検査（希望者のみ）

※補聴器の試聴、調整（希望者のみ）

※補聴器の販売や修理はしません。

問 広島大学病院耳鼻咽喉科

☎082-25715252

練習船広島丸
体験航海による交流会開催

広島商船高等専門学校では、「地（知）の拠点整備事業（COC）」の一環として、大崎上島町の住民を対象に、練習船広島丸の体験航海による交流会を実施します。

日時 2月28日(土)

13時30分～16時

参加料 一人1000円（保険料）

応募方法 往復はがき（1枚1名）に①住所②氏名③年齢④電話番号を記入し応募してください。

※小学生4年生以下及び支援の必要な方は同伴者（1名）と一緒に応募ください。

※電話番号は昼間連絡可能な（携帯など）番号を記入。

※返信用の住所は応募時に記入。

※応募締切日2月16日(月)

※定員は30名、多数の場合は抽選。

※当日は運動靴など動きやすい靴で参加してください。

※天候により中止する場合があります。

主催 広島商船高等専門学校

後援 大崎上島町

問・応募先 広島商船高等専門学校

総務課 企画広報室

〒725-0231

大崎上島町東野4272-1

☎67-3179

就職ガイダンス(合同企業説明会)inひがしひろしま

企業の担当者から直接お話が聞けます。参加無料。就職に関する相談コーナーも設置。

日時 3月9日(月) 13時～16時30分

場所 アクアパーク体育館（東広島運動公園）サブアリーナ

東広島市西条町田口67-1

対象 平成28年3月卒業予定者（大学、短期大学、高等専門学校等）

1部▼資生堂（リクルート用メークスキル向上講座）

2部▼合同企業説明会（14時～）

主催 東広島市雇用対策協議会

問 東広島市雇用対策協議会事務局

☎082-42010921

月	日	曜	行 事 ・ 場 所	予 防 接 種
2	7	土	寄り添いパートナー研修（3回目）：東野保健福祉センター 14：00～16：00 「南の里」朝市：沖浦観光物産館（14日、21日、28日） 8：00～	2月9日(月)～14日(土) 三種混合1期 2期（二種混合） 四種混合1期 不活化ポリオ
	8	日	大崎上島駅伝	
	9	月	健康づくり座談会（第1回目）：大崎上島開発総合センター 10：00～11：30 19：00～20：30 家族のつどい：大崎上島開発総合センター 13：30～15：00	
	12	木	広島県職員による建設関係相談窓口：本庁1階会議室 11：00～14：00	
	14	土	第2回産業文化祭「すみれ祭り」(~15日) 10：00～15：00	
	15	日	絵本のよみかたり：情報プラザ・エル 10：30～	
	17	火	こころ元気サロン：第2ふれあい工房 10：00～11：30	
	18	水	健康づくり座談会（第2回目）：役場本庁2階会議室 10：00～11：30 ：大崎上島開発総合センター 19：00～20：30 断酒会：東野保健福祉センター 18：30～20：00	
	21	土	司法書士による島しょ部一斉法律相談会：大崎上島開発総合センター 10：00～16：00	
	22	日	木江ロードレース大会	
	23	月	育児相談：大崎上島開発総合センター（受付） 10：00～11：00	
	24	火	健康づくり座談会（第3回目）：木江保健福祉センター 10：00～11：30 ：大崎産業会館 19：00～20：30	
	27	金	健康づくり座談会（第4回目）：保育所ひかり園 10：00～11：30 ：大崎産業会館 19：00～20：30	
3	1	日	難聴・補聴器よろず相談会：東野保健福祉センター 10：00～12：00 東野健康駅伝大会	
	2	月	献血：木江支所前 10：00～12：00 ：大崎上島開発総合センター 14：00～16：30	
	3	火	献血：東野保健福祉センター 13：00～15：30	
	5	木	乳幼児相談：東野保健福祉センター（受付） 13：10～13：30	
	7	土	「南の里」朝市：沖浦観光物産館（14日、21日、28日） 8：00～	

休日当番医	2／8（日） 射場医院 ☎65-3304	耳鼻咽喉科診療所	2月の診療日 14日(土)・28日(土)	竹原市休日当番医	内科 日曜・祝日 9：00～16：00 竹原市休日診療所 ☎0846-22-7157
	2／15（日） 円山医院 ☎64-2062		受付時間 13：00～17：00		外科 日曜・祝日 9：00～18：00 2/11・2/15・3/1 馬場病院 ☎0846-22-2071
	3／1（日） 田村医院 ☎63-0311		診療開始 14：00～ ☎67-3311		2/8・2/22・3/8 安田病院 ☎0846-22-6121
	(注) 事前にお電話を !!				

2月の納付は…

**固定資産税（4期）
国民健康保険税（第8期）
後期高齢者医療保険料（第8期）
介護保険料（第8期）**

納期限は3月2日(月)です。

納期限を必ず守りましょう！

口座振替をご利用の方は、残高の確認をお願いします。
納期限までに納付確認できない場合は、督促状を発送します。

関税務課（本庁） ☎65-3114

もう、チェックした？ 広島県の最低賃金

時間額 **750円**

（平成26年10月1日発効）

◎広島県最低賃金は、広島県内で働くすべての労働者に適用されます。年齢・性別・雇用形態（臨時・パート・アルバイト等）を問いません。
◎派遣就労中の労働者については、派遣先事業所に適用される最低賃金が適用されます。

関広島労働局賃金室 ☎082-221-9244

広島県最低賃金総合相談センター（広島県社会保険労務士会） ☎082-221-0610

2月生まれの わんぱくちゃん 1歳のHappy Birthday



もとひ けいこ
元樋 圭吾ちゃん（鮎崎区）

集まれ！わんぱくちゃん

4月に1歳の誕生日を迎える、町内にお住まいのお子さんの写真をお寄せください。宛先は、企画振興課または、各支所窓口係。氏名（ふりがな）・生年月日・住所（地区名）・保護者名・電話番号を明記してください。期限は、3月2日（月）。

✉ kikaku01@town.osakikamijima.hiroshima.jp

企画振興課 ☎ 65-31112

季語に親しむ

神峰俳句クラブ

席入りの飛石伝ひ淑氣満つ
水仙を活けてひとりの至福かな
昨夜よりの雨となりたる寒の入

川崎 雅子
越田レイコ
山本 一子

南風俳句会

過ぎし日を心に刻む古暦
葉牡丹の渦海光を巻き込める
里海の空しなやかに初鵬

谷川 敏樹
石本 秋翠
藤原千紗子

木江神潮俳句会

まなかひに瀬戸の島並牡丹雪
この島にふぶきが舞ふとメール打つ

藤原 幸子
山本 京子

みゆき俳句クラブ

朝風に震へ窓拭く年用意
粗金の響きに暮るる冬の浦
風の中万力しぼる冬帽子

木村 誠
梅谷 看雲
小池 華子

大崎美浜荘俳句クラブ

冬の朝喜寿坂上り母偲ぶ
文に書くこれでしまひの島みかん
孫からの手袋はめて胸あつく

岡田 昭美
小林 直枝
中坂サチエ

東野公民館俳句会

仕事場の机上整へ年用意
朝市にあれこれ見つけ年用意
段取のよき妣恋し年用意

植田とも子
藤原千紗子
松岡 時子

編集後記

今月号は町内で取り組まれているさまざまな活動を紹介しました。特に2ページに掲載したACP講演会に参加された方は、自分の生死について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。重たいテーマではありますが、自分に何かあったとき、何もできず何も話せない状況になったとき、自分の希望どおりに物事をすすめるのは相應の準備が必要です。取材を通して、自分の気持ちを口に出せること、それを聞き入れてもらえることへの感謝や、人間関係の大切さを改めて感じました。



発行日 2015年2月6日（金）
発行・編集 大崎上島町企画振興課
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625-1
☎0846-65-3111（代）
HP アドレス <http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>